

平成22年度北海道佐呂間高等学校学校評価 自己評価書

分野・領域	取り組んだ項目	達成状況	改善の方策
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・道教委「地域と共に学ぶ高等学校環境教育推進事業プロジェクト校指定校」の取組 ・道教委「高1クライシス未然防止事業実施校」の取組 ・東京農業大学生物産業学部との高大連携協定の推進 ・職員評価に伴う各教員の自己目標設定 ・学力向上に係る校内研修会開催 ・生徒指導に係る校内研修会開催 ・地域との各種連携 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全項目とも計画どおり実施した。 2 カウンセラー中野武房氏による生徒理解の校内研修を実施した。 3 P T Aによる北見工大及び東京農大訪問を実施した。 4 学校だより、Webページを利用して情報提供に努めた。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「東農大との高大連携事業」を軸に、一層の学校活性化に努める。 2 高大連携、中高連携、小高連携、近隣高校との連携を深める。 3 学校開放講座等、多くの地域の方々から学校に目を向けていただけるような、積極的な教育活動を一層推進する。
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生徒の進路希望に対応できる教育課程の編成 ・授業時間の確保 ・総合的な学習の時間の計画的な実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の実態に応じ、コース制の維持を図った。 2 授業時数100%以上確保を達成した。 3 小高連携を行った。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒の実態を踏まえた教育課程の継続的な見直しを図る。 2 総合的な学習の時間を利用した体験的な学習の推進に努める。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲の向上 ・基礎力の定着と学力の向上 ・授業公開週間等、研修活動の充実 ・授業改善の推進 ・各教科・科目のシラバス改善 ・環境講話の実施 ・国際理解教育の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1 早朝講習、放課後講習、長期休業中講習、検定講習等を実施した。 2 授業改善の組織的取組を進めた。 3 教育局より講師をお招きして、「学力向上」に係る校内研修会を開催した。 4 改訂版シラバスを作成した。 5 生徒による授業評価を実施した。 6 東京農大の施設設備を利用して勉強合宿を実施した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業時間中や課外において、個々に与える助言や課題の与え方を今まで以上にきめ細かに行う。 2 生徒による授業評価の充実を図る。 3 シラバスの一層の活用及び更なる工夫・改善を図る。 4 高大連携、中高連携の一層の推進を図る。 5 家庭学習の習慣化に向けたシステムづくりの確立に努める。 6 生徒の良いところや努力の過程などを多面的に評価する評価方法について研修を進める。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や身だしなみ指導 ・教育相談の充実 ・生徒会指導 ・研修活動の充実 ・部活動への参加促進 ・ボランティア活動の推進 ・高1クライシス未然防止事業の実践 	<ol style="list-style-type: none"> 1 毎朝、生徒玄関での挨拶指導を実施した。 2 特別指導を受けた生徒はいなかった。 3 全生徒に携帯電話マナーアンケートを実施し、生活指導に資した。 4 全生徒に対する個別面談を実施した。 5 生徒指導に係る校内研修会を開催した。 6 サロマ湖100キロマラソン支援活動を実施した。 7 高1クライシス未然防止事業の一環として、集団カウンセリング、校内研修会を実施した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 日常から挨拶の励行を図ると共に、集会、HR、部活動等で継続的な指導を実施する。 2 家庭との連携強化に努め、積極的な生徒指導を一層推進する。 3 全教員が教育相談に積極的に関わり、生徒の悩み等の早期解決に努める。 4 集会、HR、指導部だより等を活用し、部活動加入率の増加に努める。 5 日常の委員会活動の活性化を図り、生徒が自発的に活動に努める体制づくりを推進する。 6 入学時における中高の情報交換を充実させる。 7 ネット社会における在り方指導を推進する。

<p>進路指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進 ・進学講習の実施 ・インターンシップの実施 ・進路に関わる情報提供 	<ol style="list-style-type: none"> 1 キャリア教育という視点では、全体的に取組不十分だったが、総合的な学習の時間を利用し、体験学習や調査研究の発表等を実施した。 2 早朝、放課後、長期休業における進学講習を実施した。 3 インターンシップは19事業所2年生全員(44名)の参加で実施した。 4 進路だよりを利用して情報提供に努めた。 5 高専連携事業を行った。 6 2年生全員に就職ガイダンスを実施した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育活動の各取組とキャリア教育との関わりを明確化し、在り方生き方を含めた進路意識の高揚を図る。 2 高大連携事業の推進 3 進路に関わる生徒全員の個別面談を進め、生徒個々に合った的確な進路指導に努める。 4 インターンシップにおいては、各事業所との連携を早期に進める。
<p>健康安全</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内各地域のボランティア清掃の実施 ・交通安全、薬物、性教育等に関する講演、講話の開催 ・防災、防火教育の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1 キムアネップ清掃は小雨低温のため中止したが、その他清掃活動は予定どおり実施した。 2 交通安全講話、薬物講話を実施した。 3 防災避難訓練は計画どおり実施した。 4 学年別の性教育講話を実施した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 町内行事等、教育課程に支障ない限り要請に応じる。 2 継続した指導を実施すると共に、長期休業前などの気が緩みやすい時期に対応した指導の強化を図る。
<p>説明責任</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Webページの定期的更新 ・「こんにちは佐高です」の定期的発行 ・各種保護者説明会、中学校説明会等の実施 	<ol style="list-style-type: none"> 1 Webページについては、更新頻度が落ちた。 2 その他、計画どおり実施した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 「こんにちは佐高です」、「Webページ」の一層の充実を図る。 2 学校説明会については、説明内容の工夫・改善に努める。